

令和3年1月19日

自由民主党青年局

青年局長 牧島 かれん

中央常任委員会議長 橋口 海平

中央常任委員会副議長 川崎 修平

## 青年部・青年局ブロック会議を踏まえた申し入れ

青年局では、毎年秋に全国8カ所でブロック会議を開催し、青年党员との意見交換を行っている。昨年実施したブロック会議で主な意見として挙げられた以下の点について、党本部各方面において前向きな取り組みをお願いしたい。

### 記

1. 衆議院比例選挙候補者公認基準における73歳定年制を堅持すること。
2. 新型コロナウイルス感染症対策に関し、各地域で各議員、党员が正確な情報発信や効果的な働きかけが出来るよう、党内向けに情報共有を行うこと。
3. 衆議院の選挙区支部長の選任にあたっては、選挙区内の地域支部、党员や支部連合会の意見を十分に尊重すること。
4. 党员制度について、入党手続きや党費の支払い、名簿管理などのデジタル化を進め、有権者のニーズに沿った入党促進に取り組むこと。
5. 総裁選挙においては、幅広い党员の参加と新たな党员の獲得につなげるため、いかなる状況下であっても、党员投票の実施に努めること。
6. 憲法改正に向け、国民的な環境醸成を加速させるとともに、参議院選挙の合区解消の早期実現に努めること。
7. 若い世代の政治参加促進や投票率向上のため、全世代型社会保障制度など若い世代のメリットになる政策について積極的な情報発信を行うこと。
8. 時代の変化に合わせた選挙制度の見直しについて、各議員、党员の意見を踏まえつつ議論を進めること。

以上